様式2

令和6年度　指定管理者評価結果票

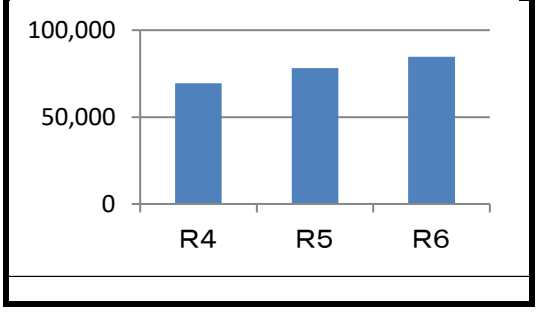
所　管　課	観光文化スポーツ部　文化伝承課
評価対象期間	R6.4.1 ～　R7.3.31

1 基本情報

施設概要	名　称	岐阜県先端科学技術体験センター （愛称：サイエンスワールド）
	所在地	瑞浪市明世町戸狩54
指定管理者	名　称	トータルメディア中電クラビス科学サービス
	構成員	株式会社トータルメディア開発研究所、中電クラビス株式会社
	所在地	東京都千代田区紀尾井町3番23号
	指定期間	R3.4.1　～　R8.3.31
指定管理業務の内容		・ センターの維持管理に関すること ・ 体験学習を企画し、及び実施すること ・ 科学に関する資料を展示し、及び閲覧に供すること ・ センターを利用する者への便宜の供与に関すること ・ センターの利用の促進に関すること

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数（単位：人）
R4	69,472
R5	78,205
R6	84,608



3 令和6年度の収支状況

（単位：千円）

収入計		163,835
	利用料金(利用料金なしの施設)	0
	指定管理料	160,964
	その他	2,871
支出計		159,451
	人件費	58,321
	施設管理費	73,215
	その他	27,915
差引		4,384
納付金		―

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・今後は入館者数だけでなく、利用者数を更に増やしていけるような取組も頑張ってほしい。	・自治体や他科学館等との連携の増加によりイベント参加数が増え、利用者数は前年に比べ約4000人アップ（前年度比104%）した。
・出張ワークショップ等のアウトリーチ事業及び教職員向け研修の更なる充実に期待する。	・出張ワークショップは50校実施。その他地域での実験ショーや工作の実施は前年に比べ倍増した。 ・科学に関する指導者（科学行人）養成講座には、教職員が多く参加した。

様式2

5 評価員会議による評価結果

評　価　項　目	評価点（平均点）	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	4.3	・利用者のニーズに応え、常に改善・アップデートしている点が評価できる。
設置目的の充足状況	4.5	・企画内容を年々少しずつ変え、7割のリピーターを生み出している点が評価できる。
公共性の確保の状況	3.8	・感染症対策や安全対策が適切である。
経営状況	4.0	・物価や燃料費等が高騰する中で材料が確保できているのは、様々な工夫をし、経費を縮減している効果だと考える。
派生的効果	4.5	・メディア等に取り上げられることで、県のイメージアップにつながっている。

＜評価基準＞

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
S	・SNSやメディアを活用した広報の拡充や、多様な年齢層をターゲットにしたプログラムに取り組むことで、利用者の回復に繋がっている。

＜評価基準＞

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する